

～3月のみずべ風景～



女の子も男の子も
健やかな成長を願って
「ひなまつりのつどい」
をおこないました



リフレッシュひととき保育登録面接は登録の予約が必要です！

毎週火曜日と木曜日に10～12時、14～16時に登録面接を行います

- ・前日午前9時～前日16時までの事前電話予約制です。有明子ども家庭支援センターまでお電話にてご連絡ください
- ・予約枠が埋まり次第、予約終了とさせていただきます。(センターのサイト「みずべからのお知らせ」にお知らせします)



＜入館前のお約束＞

- 利用される方は、入口での検温・手指消毒にご協力ください。
※体調がすぐれない場合は、入館をご遠慮いただいております。
- 利用されるお子さん・保護者の方に37.5℃以上の発熱や風症状がある場合は、利用をお断りさせていただきます。(発熱の場合は、解熱後24時間以上経過してからご利用ください。)
- 大人の方は靴下の着用をお願いいたします

各種プログラムのインターネット参加申し込みがスタート！

一部のプログラムについて子育て情報ポータルサイト上で簡単に参加申し込みが行えるようになりました。

＜ご利用方法＞①子育て情報ポータルサイトにアクセスする。

②各みずべの参加したいイベントをクリックする。

③イベント詳細ページの下部に表示される「参加申込み受付中」より申し込み。

※ 初回申込み時に参加利用者登録をする必要があります。



申し込みページ

理事長 齋藤彰平



ありあけつうしん

2023・4月号



信じて待つ！



WBCを観た方も多かったのではないのでしょうか。「泣くのは勝ってから」と我が子の少年野球の監督はよく選手に言っていたけれど、観ていた私にとっても、勝って泣いた試合、心動かされた試合は久しぶりでした。大谷選手の歴史を変えてしまう記録と振る舞いのほかに、侍ジャパン各選手のドラマがあってその背景を知ると胸が熱くなっていました。中でも、栗山監督が、不振の村上選手を「絶対打てる」と信じて試合を見届ける決断と勇気には脱帽でした。村上選手は準決勝でやっと勝ち越しのヒットを打ち、ベンチ近くに帰ってきたところで栗山監督と抱き合って喜ぶのですが監督は「(ヒット打つ) 遅いよ～ムネ～」と村上選手の名前を言うのです。村上選手は泣いてしまいそうな自分を必死にこらえたと言っていました。人を信じて“待つ”というのは難しいことです。信じて“待っていてくれる”人がいるということもまたしかり。親子の関係に似ているなと思いました。こどもの成長を最初にこうして信じて待っていてくれるのは、親なのだと思うのです。赤ちゃんがどうにもこうにも泣き止まなくても、ゆらゆらあやしながら泣き止むのを待ったり、こどもが靴を履くのがゆっくりでも「できるよ」と待っていてくれたり。“待つ”先には大きな成長があるように思います。

4月から新年度が始まりました。保育園や幼稚園に入園。小学校へ入学。はたまたお母さんのお仕事復帰など、新しいライフステージの始まりを聞きます。新天地にワクワク期待がありますが、不安や心配があってもきっと大丈夫。こどもの力を信じて“待つ”みてください。

みなさんの“待つ”時間を、みずべのスタッフも応援できたら嬉しいです。

センター長 川北抄子



『4月3日(月)から通常どおりの運営を再開します！』

子育てひろばは、感染症対策に伴う制限を撤廃し通常運営を再開いたします。
今後も施設内や遊具の消毒や換気など基本的な感染症対策を徹底して運営を行ってまいります。

【子育てひろば】10時～16時

【ランチタイム】食事スペースはミニキッチンにて、12時～13時30分となります。
交代で多くの方にご利用いただけるよう、ご利用は1組30分以内とさせていただきます。

利用は区内在住の方のみとさせていただきます。

施設内混雑状況により、利用をお断りする場合があります。

(混雑時は、ポータルサイトでお知らせいたします。)



初回利用時は登録を行いますので、保護者の方の住所の分かる身分証明書をご持参ください。

江東区有明子ども家庭支援センター みずべ (江東区 指定管理者 社会福祉法人景行会)

〒135-0063 東京都江東区有明2-1-8 有明ガーデン101

TEL 03-5962-4113 FAX 03-5962-4301 相談専用電話 03-5962-4118

E-mail ariakekosodate@joy.ocn.ne.jp URL <http://koto-kosodate-portal.jp/mizube/>